

まつもと市議会だより



2月16日まで、イルミネーションが点灯されています。
大名町通りから千歳橋までを華やかに彩る灯りは、空気が澄んだ冬ならではの風物詩。夜の街の賑わいを創出しています。

contents

② 特集 若者との交流事業を実施しました！

④ 12月定例会

概要…4

委員会審査等の結果から…5

審議結果…6

一般質問…8

⑮ 活動レポート

⑯ キラリ★輝く市民にインタビュー！ 編集後記 など



インタビューを通じて生徒が感じたこと

- 観光客の声を聞き、松本には松本城以外にも、まちがきれいで水や食べ物が美味しいこと、空気や水など自然環境に恵まれていることなど、さまざまな魅力があることに改めて気付くことができた。
- お店の方が海外のお客さんに対応できるよう英語教室に通っているという話を聞いたり、地元の魅力や課題をすぐ答えられたりする姿を見て、普段から地域のことを思っているのだなと感じ、かっこいいと思った。
- 議員だけでなく、地元の方もよりよいまちにしようと考えていることがわかり素敵だなと思った。
- 松本の課題などを聞いて、誰かに任せただけじゃなく、自分にできることは何かを考えたいと思った。
- これから若者がすべきことが何かを考え、選挙にも行きたいと思った。 など

まち歩きの中で生徒が感じた中心市街地の課題など

- 道が狭く段差が多い。●英語表記の案内が少ない。●駅周辺にお土産屋が少ない。●松本城だけでなく、松本に来てもらうきっかけをつくる必要がある。●松本パルコ、井上の閉店で市街地に来る人が減ることが心配。●若者が遊べる場所、買い物できる場所が少ない。●松本は個人店が多いということを実感した。それらを失うのはもったいない。個人店はその土地にしかないのだからリピーターづくりには効果的だと思う。 など

フィールドワーク後の意見交換会

生徒 松本市の抱える課題は？

議員 第一に他の自治体同様、超少子高齢化だと思う。若い皆さんと魅力あるまちづくりを一緒に考え実行していきたい。松本を離れる時期もあるかもしれないが、ふるさと松本に戻る気持ちを持ち続けてほしい。



議員とのフィールドワーク＆意見交換はいかがでしたか！？



議員の感想

- 高校生が議員と同じようにまちづくりの視点を持って市街地を見て歩き、大人に質問を投げかけるといった体験は意義があったと感じました。
- 今回のフィールドワークでの外国人や観光客への積極的なインタビューが、今後のコミュニケーションづくりに活かされることと思います。国外や県外からの訪問者に国宝松本城を持つ本市の魅力を改めて気づかせてもらい、「もっと自分たちの松本を知りたい」と発言した生徒もいて、同じ市民として嬉しく頼もしく思いました。交流事業を通して松本の未来や市政について少しでも興味や理解が深まってくれたら嬉しいです。

- いつも何気なく歩いている道でも、議員さんの話を聞きながら歩くと、いつもと違う場所に目がいって、松本を色んな視点で見られて楽しかったです。
- 議員さんは松本を良くするために市民の意見を聞き、どのようなことができるのかを真剣に考えていることがわかり、話を聞いていて嬉しくなった。
- 議員さんは、思っていた以上に松本のことを考えていた。強面の顔から冗談が聞けたりして楽しかったです。
- 「今回の交流は今後行動するためのきっかけ。松本だけに目をやるのではなく広い視野を持つことが大事だよ。」と教えていただいた。良い機会になりました。



議会を身近に感じてもらうための取組みとして、高校、大学の授業の時間に議員が参加し、若者のへの情報発信、意見交換などを目的とした交流事業を行っています。今年度は、梓川高等学校、エクセラン高等学校、松本工業高等学校、松本大学の皆さんと交流を行いました。ここではその一部を紹介します。

R6.11.27 (水)

参加者：小野香織ゼミナールの1年生

テーマ（提案内容）

- ・松本マラソンを盛り上げるための改善策
- ・松本城の保全と観光の改善
- ・市街地の空き家とその活用（古民家）
- ・松本市の災害備蓄品は適量か



学生の感想

普段から地域の問題について議論している議員とのディスカッションはとても新鮮だった。

松本工業高等学校

※生徒の皆さんが事前学習でまとめた地域課題をグループごと共有し、解決策について意見交換を行いました。

生徒

- ・自転車での登校時、段差で凸凹している道がある。
- ・道に街灯がなく危険な場所がある。

議員

市の公式 LINE にある道路損傷等の通報システムから危険箇所を市に知らせることができるので、ぜひ活用してほしい。

議員の感想

- ・まちの将来を真剣に考える姿に好感が持てた。
- ・生徒から「安全なまちを一緒ににつくっていきたい」という嬉しい言葉が聞けた。

R6.12.23 (月)、24 (火)

参加者：1 年生



生徒の皆さんから出された要望

- ・身体を動かせる施設、特に冬場は屋内で遊べる施設がほしい。
- ・楽都まつもとを感じられる音楽の練習、発表の場など、松本駅前やまちなかに若者の居場所がほしい。
- ・パルコ、井上の閉店でますますイオンモール松本が混み合う。渋滞対策を。
- ・歩道を広くしてほしい。車との距離が近くて怖い。
- ・松本駅前以外にも自転車専用レーンを増やしてほしい。
- ・市の HP はクリック数が多く、見にくい。 など

議員と一緒に松本市街を フィールドワーク！



「松本市街の魅力や課題を発見し、松本市街のより良い未来について考える」をテーマに、2年生約90人と議員がグループに分かれ、松本市街地へ出て、観光客、経営者、地元の方々に松本の魅力や課題などについてインタビューを行い、その後市役所で意見交換や議場見学を行いました。

赤ちゃん連れのご夫婦とそのご友人

- Q 松本の魅力は？
A からりと乾燥していて過ごしやすい気候
A 人が多すぎず、静かに暮らすことができる。
Q 松本で不便に感じることは？
A 細かな段差が多いなどベビーカーで移動しにくいこと。



生徒 道路の整備が不十分だと、出産・子育てをするうえでも悪影響ではないかと感じた。一方で、過度な開発で静かな環境を壊してしまっているという話も聞いた。

外国人観光客

- Q なぜ松本を訪れたのか？
松本の印象は？
A 松本城を訪れてみたかった。松本は清潔な印象。四柱神社などは木があって静かな環境でよい。



生徒 まちなかに自然があることはいいことだと改めて気づいた。

不動産管理会社常務

松本の賑わい創出には、市が若い人の意見を聞くことが必要。今回のような高校生の取り組みはとてもいいこと。若者には松本に関心を持って、これからのまちづくりを考えていてもらいたい。期待している。

生徒 若い人の意見が必要という話を聞き、私たちにも無関係なことではないと感じた。

ゲストハウスオーナー

- Q 経営理念を教えてください。
A お越しいただいた方に「二つ目の家」だと感じてもらえるようなサービスを心掛けている。旅の素晴らしさを伝えられるよう、ホテルとは違った接客を行い工夫している。
Q 松本の課題は？
A 観光地が多く、近頃は外国人観光客で賑わっているが、冬の観光客は少ないと感じている。美ヶ原にバスを通すなど冬の観光客を呼び込む政策が必要だと思う。



松本の魅力は？（そのほかの意見）

- 松本城 ●水が飲める井戸が多数ある ●山、緑、自然が美しい
- 食べ物が美味しい ●お店などがコンパクトにかたまっていて行きやすい など

松本に期待することは？

- 道路整備
- 中心市街地の活性化 など

若者との交流事業

若者 × 松本市議会

エクセラン高等学校

R6.11.20 (水)
参加者：3 年生

*地域課題や生活の中で感じていることなどについて、フリートークによる意見交換会を行いました。

議員 より良いまちづくりのためにはどうしたらよいと思うか？

生徒

- ・良い施設（美術館、博物館など）があるのに発信不足。もっと興味を惹く内容で発信し知ってもらうことで賑わいが生まれる。
- ・高齢者と幼児が交流できるような福祉施設がまちなかにあれば賑わいに繋がると思う。
- ・空き家を活用し、ワークショップができるような場所にできるといい。

議員の感想

・クラスによっては違った視点からの質問や話題が出て、刺激を受けた。
・誰かに何かを求めるだけでなく、どうすれば実現できるのか？を自ら考えることが政治参加の一步になる。交流を通じて、議員という職業がより良いまちづくりに関われる職業であることもお伝えできたかと思う。



生徒の皆さんから出された要望

- ・市内には自主学习スペースがいくつかあるが、どこもいっぱいではなかなか利用できないので増やしてほしい。
 - ・松本駅前周辺には昼間気軽に入れる小規模な飲食店が少ない。子連れの人なども滞在できる居場所がほしい。
 - ・バスが遅れがちなのでバス専用道路があるといい。
- など

松本大学

*各グループの提案について、ワールドカフェ方式による意見交換会を行いました。

学生 （松本マラソンについて）フルマラソンからハーフマラソン大会に変更することで、参加のハードルを下げる、開催費用を抑え参加費を安くするなどして参加者を増やす提案をしたが、実現するうえでどのような難しさがあるか考えるか。

議員 運営体制整備、費用確保などの負担はいずれも軽減されるため、その点の難しさは少ない。一方、近隣の既存のハーフマラソン大会とのバランスについては、広域で丁寧に対話を重ねる必要があり、その点で難しさを伴うことが想定される。

議員 松本マラソンをフルマラソン大会に決定した経過があるので、その当時の決定プロセスを覆すことに難しさを感じる。

公の施設の設置および管理に関する 18 条例の改正のほか、 令和 6 年度松本市一般会計補正予算などを可決

令和 6 年 12 月

定例会

12 月 2 日～19 日
(会期 18 日間)

今定例会では、市長から提出された 63 件の議案のほか、1 件の請願を審議し、それぞれ議決しました。

▶委員会審査等の結果は P5、審議結果の一覧は P6～7、一般質問は P8～15 をご覧ください。

こんなことが決まりました！

公の施設の設置および管理に関する 18 の条例の各一部を改正

奈川高ソメキャンプ場、奈川ウッディ・もっく、野麦峠オートキャンプ場、いがやレクリエーションランド、乗鞍高原湯けむり館、白骨温泉公共野天風呂、野麦峠スキー場、市営沢渡駐車場、美鈴湖もりの国、安曇風穴の里、今井農産物直売施設、三城いこの広場、松香寮、梓水苑、竜島温泉施設、音楽文化ホール、中町蔵の会館および池上百竹亭の 18 施設について、昨今の人件費や物価の上昇などを踏まえ、利用料金の上限額および使用料の額の引き上げ、料金体系の見直しなどを行うため、18 の条例の一部改正を可決しました。



野麦峠スキー場



中央北地域包括支援センターの窓口

松本市地域包括支援センターの運営及び職員の基準を定める条例の一部を改正

地域包括支援センターの人材不足緩和を目的とした厚生省令の改正に伴う条例の一部改正を可決しました。松本市としては、引き続き現行の職員配置基準を原則としますが、地域包括支援センター運営協議会が必要であると認めるときは、例外的に地域包括支援センターにおける職員配置の柔軟化が可能となります。



請 願

市民が市政についての要望や意見を議会へ文書により提出するものです。議員の紹介を必要とします。

「多子世帯等保育料軽減拡充支援」 実施開始時期の見直しを求める請願書

松本市を除く県内 18 市が、県が行う保育料軽減事業補助金を活用して、令和 6 年 4 月から既に実施している多子世帯における 3 歳未満児の保育料軽減について、松本市においても、令和 6 年 4 月に遡り実施することを求めるもの

委員会での賛成意見

・請願の趣旨に共感し、請願事項についても妥当である

委員会での反対意見（抜粋）

- ・令和 6 年 9 月補正予算の審査において、令和 7 年 4 月から 3 歳未満児の第 2 子以降の保育料を無償化するためのシステム改修委託料 1,048 万円を、全会一致で可決している
- ・どのような事業を開始する場合も、必ず起点になるところがあり、恩恵を受けられる人、受けられない人が出ることはやむを得ない

→詳細については、市議会
ホームページをご覧ください。



陳 情

市民が市政についての要望や意見を議会へ文書により提出するものです。議員の紹介は不要です。
なお、委員会審査の中で結果を決定します。

「のるーと松本」梓川地区の運行改善について

令和 7 年 4 月から本格導入が決定した梓川地区における「のるーと松本」の運行について、運行時間や運行エリアの拡大などの改善を求めるもの

→詳細については、市議会
ホームページをご覧ください。



人 事

下記の人事案件について、同意しました。

・教育委員会委員	さとう 佳子 氏
・監査委員	うえすぎ 陽一 氏
・固定資産評価審査委員会委員	きたざわ しんいち 氏

委員会審査等の結果から

市長から提出された議案は、それぞれ所管の委員会で審査し、その審査結果を参考に本会議で議決します。今定例会の委員会では、議案の審査のほかに、請願、陳情を審査しています。また、併せて委員協議会を開催し、市政の懸案事項について協議し、報告を受けています。ここではその一部をお伝えします。

可決

議案第 2 号

総務委員会

松本市奈川高ソメキャンプ場条例の一部を改正する条例

昨今の人件費や物価の上昇を踏まえて、利用料金の上限額引上げを行うとともに、民間キャンプ場で一般的となっているアーリーチェックイン・レイトチェックアウトを導入など、料金体系の見直しを行うもの

こんな質問が出ました

Q オートキャンプ場利用料金の上限額が家族 4 人で 1 泊 1 万円弱とかなり高額な改正となっている。これまで利用料金の安さに惹かれて利用していた方々の利用離れが生じないか。

A 上限額は県内オートキャンプ場の料金を参考に設定したもので、上限額の範囲で指定管理者が料金設定を行う。民間の感覚で、収益性や市場動向を踏まえ、市とも協議をしながら、利用離れが生じないよう、指定管理者において適切な料金設定をするものと認識している。



高ソメキャンプ場

了承

協議事項

厚生委員協議会

高齢者福祉入浴助成事業の見直しについて

高齢者の健康増進と交流促進を目的に実施している高齢者福祉入浴助成事業について、より多くの人々が利用しやすい事業となるよう、利用可能施設の拡大、入浴券の電子化などの見直しを行うことについて協議したもの

こんな質問が出ました

Q 令和 8 年 4 月から導入する二次元バーコードを記載したカード方式の電子チケットにより事業効果を検証することだが、その際どのような個人情報を利用するのか。また、導入にあたり入浴施設側の負担はあるのか。

A 誰が、いつ、どこの施設を利用したかという情報等を利用し、交付率と利用率を分析する。氏名等が記載されていないカード方式の電子チケットであり、施設側にもその情報は把握されず、市担当課のみが把握する。施設に読み取り用の機械を貸与し、メンテナンスを含め、施設側の負担はない。



紙チケットでの利用は令和 8 年 3 月未まで。その後カード方式の電子チケットに切替わる

可決

議案第 18 号

経済文教委員会

松本市梓水苑条例の一部を改正する条例

観光需要の変化や人件費、物件費の高騰に鑑み、客室タイプ、利用人数による料金設定区分をなくして、上限額を 1 人 1 泊 2 万 5 千円に統一するもの。また、施設内の「ふるさとの間」を企業研修会場等として貸し出すために、新たに貸室料（1 回 3 千円）を設定するもの

こんな質問が出ました

Q 宿泊料金の上限額が高額ではないか。食事代は含まれているのか。

A 近隣の類似施設の金額を参考に、お盆などの繁忙期の金額を想定して、あくまでも上限額として設定したもの。なお、食事代は宿泊料金には含まれず、別料金となる。

Q 「ふるさとの間」使用の際の冷暖房費は貸室料に含まれているのか。

A 冷暖房費は貸室料に含まれている。



屋根付きバーベキュー場などアウトドア施設も隣接し、多用途での集客が期待される

趣旨採択

陳情第 4 号

建設環境委員会

「のーと松本」梓川地区の運行改善について

実証運行における利用状況を踏まえ本格運行へ移行することとなった梓川地区の「のーと松本」について、利用しにくいところがあるため、改善を求めるもの

こんな意見が出ました

・ 陳情の趣旨は理解できるが、「のーと松本」で自宅と目的地をつなぐドア・ツー・ドアを導入することや、無料券を配布するなど、陳情の内容を具体化するには大きな判断が必要であり、実現を求めることは難しい。

・ 地元の方の意見を聞くことは必要なことであるし、既存路線の見直しも理解できる。運行時間・エリアの拡大や料金引下げは、利用者にとって切実な課題であると認識しているが、ドライバー確保や、予算の問題などすぐに実現するのは難しい。

・ 同様の意見は他の地区の方からもいただいている。



「のーと松本」の車両

審 議 結 果

詳細は市議会ホームページでご覧いただけます。



総：総務委員会 厚：厚生委員会 経：経済文教委員会 建：建設環境委員会

：賛否の分かれた議案など

条例

議案 番号	件 名	委員会審査		議決 結果
		付託 委員会	審査 結果	
1	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係 条例の整理に関する条例	総		可決 可決
2	松本市奈川高ソメキャンプ場条例の一部を改正 する条例	総		
3	松本市奈川ウッディ・もっく条例の一部を改正 する条例	総		
4	松本市野麦峠オートキャンプ場条例の一部を改 正する条例	総		
5	松本市上高地観光施設事業の設置等に関する条 例の一部を改正する条例	総		
6	松本市いがやレクリエーションランド条例の一 部を改正する条例	総		
7	松本市乗鞍高原湯けむり館条例の一部を改正す る条例	総		
8	松本市白骨温泉公共野天風呂条例の一部を改正 する条例	総		
9	松本市野麦峠スキー場条例の一部を改正する条 例	総		
10	松本市宮沢渡駐車場条例の一部を改正する条例	総		
11	松本市指定介護予防支援等の事業の人員及び運 営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防の ための効果的な支援の方法に関する基準等を定め る条例の一部を改正する条例	厚		
12	松本市地域包括支援センターの運営及び職員の 基準を定める条例の一部を改正する条例	厚		
13	松本市美鈴湖もりの国条例の一部を改正する条 例	建		
14	松本市安曇風穴の里条例の一部を改正する条例	経		
15	松本市今井農産物直売施設条例の一部を改正す る条例	経		
16	松本市三城いこいの広場条例の一部を改正する 条例	経		
17	松本市梓川地域休養施設条例の一部を改正する 条例	経		
18	松本市梓水苑条例の一部を改正する条例	経		
19	松本市竜島温泉施設条例の一部を改正する条例	経		
20	松本市音楽文化ホール条例の一部を改正する条 例	経		
21	松本市中町蔵の会館条例の一部を改正する条例	建		
22	松本市育英資金の管理及び処分に関する条例の 一部を改正する条例	経		
23	池上百竹亭条例の一部を改正する条例	経		
24	松本市特別職の職員の給与及び費用弁償に関 する条例及び松本市議会議員の議員報酬等に関 する条例の一部を改正する条例	総		
25	松本市職員の給与に関する条例等の一部を改正 する条例	総		

予算

議案 番号	件 名	委員会審査		議決 結果
		付託 委員会	審査 結果	
26	令和 6 年度松本市一般会計補正予算（第 5 号）	4 常任		可決 可決
27	令和 6 年度松本市一般会計補正予算（第 6 号）	4 常任		
28	令和 6 年度松本市霊園特別会計補正予算（第 2 号）	建		
29	令和 6 年度松本市霊園特別会計補正予算（第 3 号）	建		
30	令和 6 年度松本市国民健康保険特別会計補正予 算（第 2 号）	厚		
31	令和 6 年度松本市後期高齢者医療特別会計補正 予算（第 1 号）	厚		

32	令和 6 年度松本市介護保険特別会計補正予算 （第 1 号）	厚	可決	可決
33	令和 6 年度松本市公設地方卸売市場特別会計補 正予算（第 1 号）	経		
34	令和 6 年度松本市松本城特別会計補正予算（第 3 号）	経		
35	令和 6 年度松本市病院事業会計補正予算（第 3 号）	厚生・ 市立病院建設		

契約

議案 番号	件 名	委員会審査		議決 結果
		付託 委員会	審査 結果	
36	工事請負契約の締結について（令和 6 年度上高 地新村橋上部工工事）	総	可決	可決

道路

議案 番号	件 名	委員会審査		議決 結果
		付託 委員会	審査 結果	
37	市道の認定について	建	可決	可決
38	市道の変更について	建		

その他

議案 番号	件 名	委員会審査		議決 結果
		付託 委員会	審査 結果	
39	公の施設の指定管理者の指定について（乗鞍観 光センター）	総	可決	可決
40	公の施設の指定管理者の指定について（奈川高 ソメキャンプ場 外 2 施設）	総		
41	公の施設の指定管理者の指定について（野麦峠 スキー場）	総		
42	公の施設の指定管理者の指定について（駅前会 館）	総		
43	公の施設の指定管理者の指定について（浅間温 泉文化センター）	総		
44	公の施設の指定管理者の指定について（心身障 害者福祉センター）	厚		
45	公の施設の指定管理者の指定について（南ふれ あいホーム 外 1 施設）	厚		
46	公の施設の指定管理者の指定について（障がい 者就労センター・はた）	厚		
47	公の施設の指定管理者の指定について（中山霊 園 外 2 施設）	建		
48	公の施設の指定管理者の指定について（葬祭セ ンター）	建		
49	公の施設の指定管理者の指定について（中央西 駐車場）	経		
50	公の施設の指定管理者の指定について（グレン パークさわんど）	経		
51	公の施設の指定管理者の指定について（安曇風 穴の里）	経		
52	公の施設の指定管理者の指定について（ながわ 山彩館）	経		
53	公の施設の指定管理者の指定について（しが ビューティフルパーク）	経		
54	公の施設の指定管理者の指定について（勤労者 福祉センター）	経		
55	公の施設の指定管理者の指定について（弓道場 外 1 施設）	経		
56	公の施設の指定管理者の指定について（美須々 屋内運動場 外 7 施設）	経		
57	公の施設の指定管理者の指定について（サッ カー場 外 2 施設）	経		

58	公の施設の指定管理者の指定について（美須々駐車場）	経		
59	公の施設の指定管理者の指定について（松本駅お城口広場自転車駐車場 外 9 施設）	建	可決	可決
60	公の施設の指定管理者の指定について（乗鞍高原湯けむり館）の変更について	総		

人事

議案番号	件名	委員会審査 付託 委員会	審査 結果	議決 結果
61	教育委員会委員の任命について			
62	監査委員の選任について	－	－	同意
63	固定資産評価審査委員会委員の選任について			

請願

議案 番号	件名	委員会審査 付託 委員会	審査 結果	議決 結果
請 11	「多子世帯等保育料軽減拡充支援」実施開始時期の見直しを求める請願書	厚	不採択	不採択

陳情

議案 番号	件名	委員会審査 回付 委員会	審査 結果	議決 結果
陳 4	「のるーと松本」梓川地区の運行改善について	建	趣旨採択	－

賛否の分かれた議案など

○：賛成 ×：反対 ー：不在 欠：欠席 議：議長（※議長は表決には加わりません。）

議案 番号	会派名 議員名	誠の会							政友会					松本市議会 公明党				開明			まつも都			日本共産党 松本市議団			無所属					
		中山 英子	宇留賀 響	土屋 眞一	若林 真一	今井ゆうすけ	犬飼 信雄	阿部 功祐	太田 更三	こば 陽子	太田 正徳	牛丸 仁志	村上 幸雄	中島 昌子	大久保美田紀	内田 麻美	上條美智子	近藤 晴彦	吉村 幸代	川久保文良	上條 温	芝山 稔	花村 恵子	神津ゆかり	上條 一正	横内 裕治	宗田まゆ美	塩原 孝子	犬飼 明美	菊地 徹	和久井 悟	西澤 郁弥
1、11、12		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○
24		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	×
26		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
35		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
請 11		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	欠	×	×	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

令和 7 年 2 月定例会の予定

日	月	火	水	木	金	土
2/16	17	18	19	20	21	22
		本会議（開会） 13：30～	当初予算説明会 10：00～			
23	24	25	26	27	28	3/1
議案調査						
天皇 誕生日	振替休日	正午 発言通告締切 17：15 請願・陳情提出期限				
2	3	4	5	6	7	8
本会議（一般質問）10：00～				委員会審査		
				10：00～ 総務・厚生	10：00～ 経済文教・建設環境	
9	10	11	12	13	14	15
委員会審査						
16	17	18	19	20	21	22
	本会議（閉会） 13：30～			春分の日		

- 日程は変更となる場合があります。
詳細は議会事務局（34-3210）へお問い合わせください。
- 本会議はライブ中継・録画配信を行っています。
市議会ホームページをご覧ください。

●LIVE



本会議が
視聴できます



ライブ中継 録画配信

議員の辞職について

令和 6 年 12 月 26 日付けで若林真一議員から議員辞職願が提出され、地方自治法第 126 条ただし書の規定に基づき、同日付けで議長が辞職を許可しましたので、お知らせいたします。

訂正 前号のまつもと市議会だより 207 号（令和 6 年 12 月 1 日号）の内容に誤りがありました。訂正しお詫びします。

① 2 ページ 「特集 令和 5 年度決算審査」

【正】企業会計 令和 5 年度は全ての会計が黒字となりました。

会計名	総収益	総費用	当年度純損益
水道事業	50 億 332 万円	49 億 5,256 万円	+ 5,076 万円
下水道事業	69 億 9,958 万円	63 億 9,460 万円	+ 6 億 498 万円
病院事業	55 億 8,530 万円	52 億 568 万円	+ 3 億 7,962 万円
上高地観光施設事業	4 億 5,044 万円	4 億 2,694 万円	+ 2,350 万円

② 16 ページ 「ソルトレークシティ訪問団を歓迎」の右側の写真のキャプション

【誤】ダリン・mano ソルトレーク市議会議員 【正】ダリン・mano ソルトレーク市議会議員（ソルトレーク前市議会議員）



本会議では、議員が市民の代表として市の政策などに対する質問を行っています。
12月定例会では、22人の議員が一般質問を行い、3日間にわたり活発な議論を展開しました。
ここでは、一議員につき一項目の質問と答弁の要旨を掲載しています。

各議員の一般質問の録画映像を松本市議会ホームページで見ることができます。
二次元コードからアクセスしてください。



A 文化観光部長 今後の県の条例案提出を受けて、本市でも宿泊税条例案を議会へ提出する見込みである。県と歩調を合わせながら、独自課税導入予定の5市町村で連携し、全ての宿泊事業者へ必要な情報が確実に届くよう、丁寧かつ迅速に取り組む。制度開始に向けて関係者の理解を深め、円滑な導入が実現できるよう努める。



Q 県が令和8年4月に導入を目指す宿泊税について、市も独自の課税制度を創設する予定である。徴税開始までに、条例制定、市内340を超える全宿泊事業者への周知と理解促進、会計システムの改修等が必要で、時間的に余裕がないように思うが、現在の検討状況と今後の見通しを伺う。

宿泊税導入に向けて

質問項目

- 伴走型子育て支援
- 宿泊税の導入



政友会
こば 陽子
ようこ



A 環境エネルギー部長 市有施設への導入については、ボイラーを保有する施設のうち、設備更新が近い施設を中心に洗い出しを進めている。しかし、燃料供給会社が安定して燃料を供給するためには、経営上、一定の取扱量が必要なことから、市有施設だけでなく民間施設にも導入拡大を図る必要がある。また、熱需要先確保について、24時間連続して一定以上の出力で燃焼する必要があるため、かつチップの保管施設や自動供給する設備を設置できるスペースを有する施設に限定される。民間施設については、県に導入可能性調査への補助を要望し、市独自の支援策の検討を進めるなど導入推進を図っていく。

Q 間伐材などの未利用材の有効活用には、チップボイラーの導入拡大を図ることが重要である。建設予定の市立病院で設置予定だと聞いているが、他の市有施設へ導入する計画は。

チップボイラーの導入拡大を

質問項目

- 森林環境譲与税の活用について
- クラインガルテンについて
- 二地域居住促進について



政友会
なかじま 昌子
まさこ





政友会
牛丸 仁志
うしまる ひとし



質問項目

- 食について
- 農業行政について
- 地域づくりについて

もったいないの心を育てるために

Q

食育推進計画の食品ロス削減の主な事業の中で、食べ物を作ってくれた人への感謝の心や資源の大切さを忘れない気持ちを育むために環境教育を実施するとしているが、現在の取り組み状況と効果について伺う。

A

環境エネルギー部長 幼少期から環境を大切にし、もったいないと思う心を育てることが重要と考え、園児、児童への環境教育を進めている。昨年度のアンケート結果から、約6割の園児と約4割の保護者に、約5割の児童と約4割の保護者に意識や行動の変化があったことがわかった。幼少期から継続して行うことで「もったいない」の気持ちが醸成され行動にも変化が見られたこと、環境教育を受けた子どもたちが自宅でも期待できることから、現状のプログラムをブラッシュアップしながら引き続き実施していく。



松本市議会公明党
大久保 美由紀
おおくぼ みゆき



質問項目

- 保育行政について
- 博物館行政について

家庭内保育への支援を

Q

現行では、家庭内保育をされる保護者への負担が多いと感じる。家庭育児応援手当などの支援を実施し、家庭内保育がしやすくなつてこそ、「こども誰でも通園制度」が活かされるところだが、見解は。

A

こども部長 現在本市では、3歳未満児を家庭で保育する保護者への支援として、希望者に無料の3歳未満児家庭サポートクーポンを配付し、ファミリーサポート事業や子育てサポーター訪問事業、保育施設での一時預かりなど9つの子育て支援に係る事業を実施している。このクーポンは、「子育て世帯応援券」として令和3年度から開始し、支援内容を徐々に充実させてきた。今後は支援内容を一層利用しやすいものに充実させ、引き続き手当の支給によらない方法で、家庭で保育する保護者の負担軽減を図っていく。



松本市議会公明党
内田 麻美
うちだ あさみ



質問項目

- 屋内遊戯施設について
- 学生の就職支援について

屋内の「遊び場」確保に向けて

Q

多くの市民から屋内遊戯施設の設置要望が寄せられている。民間の空き店舗や公共施設を活用し、多世代が楽しめる魅力ある施設の設置や遊び場を確保してはどうか。いつ頃までに設置するかを含め、検討状況や今後の方針を伺う。

A

こども部長 屋内の遊び場を確保する際には、民間の空き店舗や公共施設を有効活用し、民間ならではの発想やノウハウの活用など、市と民間がうまく連携しながら幅広い年齢層の子どもが動いて遊べるような規模の施設を検討したい。具体的なスケジュールは示せないが、公共施設の整備や中心市街地の再設計を含むまちづくりと連動させ、まずは中心市街地への設置を検討する。



多くの市民から屋内遊戯施設の設置要望が寄せられている

※1 こども誰でも通園制度 保育園などに通園していない子どもに、家庭とは異なる経験や同世代の子どもと触れ合う機会を提供することで、子どもの育ちを応援するもので、月一定時間までの利用枠の中で子どもを預かる新しい通園制度

用語解説



松本市議会公明党
上條 美智子
かみじょう みちこ



質問項目

- ユニバーサルデザイン
- 探求の学び・社会見学について
- 手話言語の国際デーについて

※2 インターロッキング歩道の整備

Q まち歩きの中で歩道のインターロッキングに凹凸や破損があった。歩行空間の整備において、インターロッキングで整備を続ける場合、ユニバーサルデザインの観点から平坦性の確保が求められるが、今後どのように整備していくのか。

A

建設部長 経年によるブロックの破損等による段差が各所で生じており、随時、修繕工事を実施している。そのため、ユニバーサルデザインの考え方に基づき、インターロッキング舗装において、公園通り等で使用した大型の平板ブロックや噛み合わせ機能が強化された舗装ブロックを使用するなど、歩行面の平坦性の向上に努めている。今後、も引き続き平坦性に配慮した整備を進めていく。



インターロッキング舗装された公園通り



松本市議会公明党
近藤 晴彦
こんどう はるひこ



質問項目

- 障がい者福祉について
- 教育行政について

部活動地域移行における指導者の質を保障するために

Q 教育委員会として、指導者には一定レベルの、競技面ではない心の部分でのスキルや資質を求めていると考えるが、現時点での研修の状況と今後の計画予定について伺う。

A

教育監 地域移行に伴い、指導者の質の保障が重要になる。これまでに、部活動に関わる全ての外部指導者を対象に研修会を実施した。年度内に、教育委員会では、子どもの人格的な成長を支える指導の重要性に触れる研修や、男性指導者が多い現状から、女子生徒の理解と対応に関する研修を行う。スポーツ事業推進課では、コンプライアンス研修等を行う。来年度は、発達障害のある生徒など子どもの特性を理解した指導のあり方を学ぶ研修の実施も考えている。



まつもと都
花村 恵子
はなむら けいこ



質問項目

- 松本「ワクワク」マラソン
- 「松本発 投票率アップ大作戦」

完走メダルに松本らしさを

Q 松本マラソンの完走者へ授与するメダルを、松本産の木材を使用したメダルにしたいと思う。木材の活用、クラフトのまち松本のアピールに繋がると考えるが見解は。

A

スポーツ本部長 2022大会から公式サポーターの小平奈緒さんにメダルのデザイン監修に関わっていただき、記念に残るメダルを授与している。松本産の木材を使用したメダルは、クラフトのまち松本を印象付け、松本らしさに繋がると考える。適した木材および量の確保はクリアできる状況だが、メダルといえは金属製で、質感のあるメダルを希望する方もいる。今後はランナーの皆さんの意見も参考に松本らしいメダルについて研究していく。



オホーツク網走マラソン 松本マラソン

※2 インターロッキング コンクリートをお互いがかみ合う形でレンガ調に組み合わせた舗装。松本市では街中の景観形成と、歩いて楽しいウォーカブルな歩行空間を目指し、中心市街地の歩道を中心に、インターロッキング舗装などによる道路の高質化を進めている

用語解説



まつもと
横内 裕治
よこうち ゆうじ



質問項目

- 改正地方自治法に伴う課題
- 公契約条例について
- 職員採用について

指定地域共同活動団体制度の創設

Q 地方自治法の改正により、「指定地域共同活動団体制度」が創設された。この制度は、市長が指定した組織・団体に対し、行政財産の貸与や随意契約が可能となるが、導入について市の考えを伺う。

A

住民自治局長 本制度は、市が行う事務を随意契約により受託できるほか、行政財産の貸付を受けられるなどのメリットがある。一方で、予算や権限の過度な委譲は、地域を行政のコントロール下に置き、住民の自由な活動を制限することに繋がりがねず、住民自治のあり方を大きく変えてしまう危険性もある。また、特定の団体を指定することにより、団体未加入者との間に不公平が生じる可能性もある。ただちに導入を検討する段階にないと考えるが、国の動向や各地の取組事例を注視しながら研究を進めたい。



まつもと
上條 一正
かみじょう かずまさ



質問項目

- 介護保険事業計画（施設整備）と松塩筑木曾老人福祉施設組合
- 松本市立病院建設計画と経営強化

持続可能な施設運営を行うために

Q 今後財政赤字が見込まれる松塩筑木曾老人福祉施設組合が第六次基本計画で取組む負担金のあり方と運営形態の変革に対し、構成市町村として積極的な立ち位置で発言していく必要があると考えるが、市の見解は。

A

健康福祉部長 持続可能な施設運営を行うため、構成市町村の役割は非常に重要である。本市においては、組合が所有する全施設の5割を市民が利用し、組合が運営する10施設中4施設が市内に設置されており、令和7年度中には四賀福寿荘の再編が検討されることとなっている。負担金のあり方については、経営の評価分析を行い、構成市町村の負担金を利用実態に沿った負担割合に見直しを協議する予定である。運営形態も課題となっており、このような組合が抱える課題に対し、構成市町村として積極的な姿勢で協議していく。



誠の会
宇留賀 響
うるが ひびき



質問項目

- 地域の未来について
- 市長の政治姿勢について

人口減少地域に対する地域振興の展望

Q 過疎化の進む奈川地区の置かれている状況は、他地区の中山間地域の未来を示しているように思える。急激な人口減少地域に対し、市長はどのようなビジョンを持っているか。

A

市長 広大なエリアに多様な地域を抱える本市では、35地区を画一的に捉えるのではなく、各地域の特性を生かした取組みを進めていくことが重要である。一方、人口が急減する過疎地においては、それぞれが単独で直面する課題を解決することは困難であり、周辺地域との連携により広域的な視点から取り組むことが不可欠だと考える。他地域との連携や交流を着実に進めながら、自然環境と地域資源を最大限に活用し、持続可能な地域として存続する道を探っていく。

※3 松塩筑木曾老人福祉施設組合 松本市、塩尻市、安曇野市、東筑摩郡及び木曾郡の3市3町8村の14市町村で構成された、特別養護老人ホームなどの運営を共同で行なう一部事務組合。介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）10事業、短期入所生活介護（ショートステイ）10事業を運営している

※4 第六次基本計画 令和7年度から8年間の組合の中長期的な基本構想。組合が抱える諸問題の解決を図り、将来向かうべき方向性を定めるもの



誠の会
今井 ゆうすけ



質問項目

- DXについて
- インフラの維持管理について
- 選挙について

LINEによる通報機能拡充を

道路損傷等にとどまらず、災害時の被害情報通報や熊の出没通報など、LINE公式アカウントの通報機能を拡充してはどうか。市の見解を伺う。

A

秘書広報室長 令和4年度以降、市民が市役所に情報を提供するLINE

の通報機能を活用し、道路損傷や動物の死骸の通報等を運用してきた。現場の状況が、写真や位置情報により正確に把握できるようになり、事務の効率化と市民の利便性向上に繋がっている。災害時の被害通報については、通報内容の整理、有効性を見極めるための実証実験を経て、令和7年度中の導入を目指す。また、熊の出没情報などについては、既存メニューの「その他の通報」の機能を整理し、対応していく。

通報する内容を選んでください。



現在の市公式LINEの通報メニュー画面



誠の会
土屋 眞一



質問項目

- これからの地方創生について
- A-オンデマンドバス「のーと松本」について
- 観光大使について

A-オンデマンドバス「のーと松本」の中長期的な取組み

来々4月から本格運行が決定した「のーと松本」について、PDCAサイクルを回しながらシンカすることが重要と考える。中長期的な取組みをどのように考えているか。

A

交通部長 中期的な取組みとしては、運行データの分析や利用者アンケート、ヘビユーザー向けの定期券や割引券の設定、乗降ポイントの更なる見直しなどを継続する。長期的な取組みとしては、自動車利用からの転換に向けて啓発活動等を行い意識の醸成を図る。また、定時・定路線バスとデマンドバスの双方を取り入れている他自治体の事例やドライバ不足の対応事例を参考に、将来の交通体系のあり方を検討する。



誠の会
犬飼 信雄



質問項目

- 市政運営について
- 子育て支援について
- 環境行政（ごみ）について
- 防犯カメラについて
- 松本山雅について

ごみの有料化を

エコトピア山田の再整備事業や松塩地区広域施設組合への負担金など、ごみ処理には多額の負担が見込まれる。県内でも多くの市町村でごみを有料化しているが、有料化に対する基本的な考えと、どのようにしている頃から検討していくのか伺う。

A

市長 ごみの減量化や分別・再資源化を徹底するため、ごみの有料化を実施する時期に来ていると考える。処理費用を可燃ごみの指定ごみ袋の価格に上乗せし、プラスチック資源の指定ごみ袋と価格差をつけることで、可燃ごみの減量化に繋がりたい。加えて、集合住宅での指定ごみ袋の使用の義務化や、焼却時に発生する二酸化炭素を削減するためごみ袋の素材をバイオプラスチックなどに変更することも必要である。これらは相互に関連する事業であるため、令和10年度を目途に揃って開始することを目指し、検討していく。

※5 のーと松本 乗りたい時に電話やスマートフォンアプリ、LINE から予約すると、他の利用者の方と乗り合って希望する目的地まで移動できる乗り合いバス

※6 エコトピア山田の再整備事業 令和7年度から令和9年度に新処分場建設工事を行い、令和10年4月の供用開始を予定

※7 松塩地区広域施設組合への負担金 ごみ焼却施設の松塩地区広域施設組合への毎年の負担金12億5,400万円（令和5年度決算）、5年計画で予定されている新焼却施設の建設に現時点で380億円から620億円程度の費用が見込まれ、松本市分としては一般財源分や起債償還金の約80%の負担金が必要

用語解説



開明
吉村 幸代
よしむら さちよ



質問項目

- 「若い」ということ
- 生ごみを「ごみ」で終わらせないために
- 副市長について

生ごみを「ごみ」で終わらせないために

Q

本市の家庭用可燃ごみに占める生ごみの割合は約40%と高い。欧米諸国では、生ごみを可燃ごみとして出すことにに対し規制が始まっている。有機性廃棄物の堆肥化を促進するため本市が交付している「ごみ減量機器購入補助金」の申請を、小規模農家が多い本市の特徴を踏まえ、現在の窓口に加えて農業関係の窓口でも受け付けるようにしてはどうか。

A

環境エネルギー部長 申請窓口を増やすことで利便性が向上すると考えられるため、ごみ減量機器購入補助金の申請を農業関係窓口でも受け付けるよう関係課と調整する。食品ロス削減の取組みとごみ減量機器の導入による家庭内での資源循環をさらに推進し、焼却する生ごみの減量を図っていきたい。



開明
芝山 稔
しばやま みのる



質問項目

- 丸ノ内中学校改築事業

プロポーザルによる設計業者の選定

Q

丸ノ内中学校改築事業において、議会が知らないうちにプロポーザルが行われ、チェックが入らないまま極めて重要な計画が進んでいる。このようなことが、二元代表制において許されるのか。市としてガバナンスが効いているのか。市長の见解を伺う。

A

市長 本事業は市の新たな学校建築の方向性を定める試金石となるもので、早い段階から専門的な知見やノウハウを有する設計事業者とともに進めることも選択肢だと考える。事業者、子どもたちや市民とともに基本計画案をまとめ、速やかに議会に諮りたい。本事業が持つ意義や方向性については、教育委員会と十分共有し、具体的な進め方は教育委員会に委ねてきた。そのため本市としてのガバナンスが効いていないとは考えていない。



開明
川久保 文良
かわくぼ ふみよし



質問項目

- 職員の職場環境
- 市長の政治姿勢

市長市政報告会の会費

Q

令和6年7月に開催した市政報告会の会費は5千円だったと聞いている。参加者から聞いた当日の様子などによると、この会費で開催できたのか疑問である。例えば、会場費に差額を上乘せして後援会が支払った場合、有権者への寄付行為となる。また、会場となったホテルに5千円で特別にお願いした場合、差額は企業から個人後援会への寄付行為となる。なぜこの会費で開催できたのか、会場費、宴会費を含め伺う。

A

市長 第1部の報告会は、会場費が12万3千円、会場を移して開いた第2部の懇親会は、宴会費が88万3千円。1人当たりの参加費は5千円で、178人分の合計が89万円。宴会費と参加費の差額は7千円である。議員が指摘する参加者への寄付行為になるとは考えていない。



※8 プロポーザル 選定、契約する方式

自治体が発注先を選ぶための方法の一つで、複数の企業の中から最も優れた企画、提案を行った者を



日本共産党松本市議員
宗田 まゆみ



質問項目

- 「やっぱりうちがいい」在宅を支える訪問介護事業所を守るために
- 鹿防護柵倒壊問題と有害鳥獣対策

訪問介護事業所や介護職員へ直接支援を

現場からは、経営困難な事業所へのガソリン代の補助と職員への住宅補助を求める声がある。補助事業を実施している他自治体を参考に、本市でも取組むべきだと考えるが見解は。

A

健康福祉部長 現在、事業所に対する経営実態調査を実施しており、現場からのニーズを把握する中で、今後の対応を検討していく。また、直接支援以外の事業所支援として、業務効率化と負担軽減を図ることを目的にICTを活用した生産性向上に資する取組みへの支援を行うとともに、若い世代が介護職を将来の選択肢として考えるきっかけとなる出前講座を実施するなど、さまざまな取組みを進めている。



介護現場へ直接支援を



日本共産党松本市議員
犬飼 明美



質問項目

- 総選挙結果などを受けてさらなる政治の前進へ市長の見解
- 産業振興について
- 保育政策をさらに進めるために
- 皆保険制度を守るために

すべての市民に資格確認書の交付を

マイナ保険証は、資格確認ができないエラーなどトラブルが多いと聞く。マイナ保険証の有無にかかわらず、市独自の判断で全市民に資格確認書を交付すべきと考えるが、市の見解は。

A

健康福祉部長 国の方針同様、一律に資格確認書を交付することは考えていないが、従来の保険証が暫定的に引き続き利用できることとあわせ、介助者等の補助がないとマイナ保険証での受診が困難な方には、利用登録があっても資格確認書を交付できるなど、一定の配慮がされていると考える。また、利用登録がある方には、オンライン資格確認ができない場合の補完として「資格情報のお知らせ」を交付する。今後も引き続き制度の周知を行い、市民や被保険者の不安感の払拭にも努めていく。



無所属
西澤 郁弥



質問項目

- 渋滞について
- 冠水について
- 失業について

交通渋滞回避策としてAI信号機設置の要望を

現在ある信号機の一部は交通管制センターで操作され、交通量を感じ、手動で青信号の長さを調整しているが、AI信号機の導入で調整作業が自動化され、渋滞の回避が期待できる。渋滞対策の一環として、県警へAI信号機の設置を要望してはどうか。

A

交通部長 市内の主要道路には、車両感知器で収集した交通量や走行速度等のデータを分析しながら、交通管制センターで制御している信号機と、交通量に合わせて交差点ごとに制御している信号機がある。市内の信号機、全413基のうち144基が管制システムにより自動で制御されている。最終的には、設置者である県警が判断するものだが、市としても、渋滞解消が期待されるAI信号機の設置について要望していきたい。

必要だと考える。創造性、主体性を大切に、これを全ての小中学校に波及させていくことが必要だと考える。



松本市教育大綱「子どもが主人公 学都松本のシンカ」

A

市長 希望を持てるビジョンとしては、

多様性、創造性、主体性の三つの学びの視点を大きな柱とした教育大綱を具現化していくことである。チーム担任制も多様性という観点から非常に意義のある制度だと考える。複数の教員の視点で子どもたちを支え、子どもたちが相談しやすい教育を選ぶことは、安心感に繋がり、多様性の一つの具現化と言える。さまざまな学校作りを進めるプロセスを通じて、多様性、創造性、主体性を大切に、これを全ての小中学校に波及させていくことが必要だと考える。

Q

本市の教育のビジョンは

質問項目

■本市教育行政について



無所属
和久井 悟



A

市長 社人研の将来人口推計を直視

しつつ、人口定常化を目指す方向性に変わりはない。一方で、コロナの影響により直近数年の婚姻数と出生数が大幅に落ち込んだこと、多死による自然減の影響が大きいことを踏まえ、人口定常化の水準等に一定の見直しを行うことは必要だと考える。

Q

人口ビジョンの見直しを

質問項目

■人口減少時代の住民自治



無所属
菊地 徹



活動レポート

11月から12月までの議会活動からピックアップしてお伝えします



中信四市議会議員研修会 in 安曇野市

R6.11.1(金)

中信4市議会の議員が参加し、研修会を行いました。

演題

「自然から学ぶ」

講師

一般社団法人安曇野市観光協会 会長
株式会社燕山荘 代表取締役
あかぬま けんじ 氏
赤沼 健至 氏



姉妹都市姫路市議会との親善交歓会

R6.11.7(木)～8(金)

姫路市を訪問し、居心地が良く歩きたくなるまちなかづくりを目指した「ウォーカブル推進計画」をテーマに意見交換を行いました。また、姫路城三の丸広場などのユニークベニュー(特別な会場)を活用する「ユニークベニューHIMEJIプラン」についてお話を伺い、実際の会場を視察しました。



姫路城三の丸西高台を利用したイベント会場

姉妹都市カトマンズ市を訪問

カトマンズ市滞在 R6.11.12(火)～14(木)

今年で姉妹都市提携35周年を迎えたネパールの首都カトマンズ市を松本市公式親善訪問団が訪問。松本市議会からは上條温議長が参加しました。

市議会からパレンドラ・シャー市長へ
松本七夕人形をお贈りしました▶



後期議員研修会

R6.11.20(水)

「スモールビジネス、個性で町に賑わいを」と題し、スモールビジネスによる商店街活性化の取り組み等について、お二人の講師からお話を伺いました。

講師

辰野町産業振興課商工振興係長
内閣府地域活性化伝道師
のぞみ 野澤 隆生 氏
信州アーツカウンシル
ゼネラルコーディネーター
のむら まさし 野村 政之 氏



用語解説

※9 チーム担任制 学級担任を一人に固定せず、複数の教員で学級運営を分担するやり方

※10 社人研 国立社会保障・人口問題研究所のこと。厚生労働省の研究機関で、人口問題に関する調査研究などを行っている



認知症になっても偏見なく 暮らしていける地域を作りたい ～オレンジカフェを開催して10年～



認知症のひとと家族の会 会長 野県支部
四賀地区世話人

たきざわ ながこ
瀧澤 長子さん

認知症は誰もが発症する可能性がある病気です。しかし、まだまだ偏見が多い中で、認知症を地域で理解し支え合い安心できる場所として「認知症カフェ・オレンジカフェ」が市内では20カ所以上地域に根差して開催されています。

今回は、10年前から四賀地区でカフェを主宰している瀧澤さんにお話を伺いました。

オレンジカフェを始めたきっかけは？

「認知症のひとと家族の会」の世話人会の中で、「オレンジカフェ」が話題にあがり、飯田市では既に始めている事を聞きました。地域でも身近な方が認知症になっているという事もあり気がかりになったので、その当時四賀支所内にあった地域包括支援センターとも相談して平成27年に立ちあげました。以前は福祉ひろばのコーディネーターとして働いていましたので、人とのつながりは大事にしたいと思っていました。

どんな内容で開催していますか。

第2・第4の木曜日の午前中は「すいーとぴー」として四賀支所の2階で、第4火曜日の午前中は「オレンジ会」として福祉ひろばで開催しています。参加者は10人程度、

スタッフは3人から4人です。スタッフが送迎をしてくれるので助かっています。前日には必ず電話で「明日、カフェがありますよ」と連絡を入れます。到着したら、まずゆっくりお茶を飲んでもらい、おしゃべりをします。認知症の方で歌が好きな方がいればその方中心に歌を歌ったり、ハーモニカが得意な方がいれば吹いてもらったり、そのほか手先を使う折り紙、軽い体操等をしてゆっくりと過ごしてもらいます。

オレンジカフェを10年間続けてきて良かったことは何ですか？

参加者の方は、ここに来ると、認知症とは思えないくらい、表情豊かで楽しく過ごしてくれるのでうれしいです。家族もその間は用事を済ませたり、リフレッシュできたりしているようです。

10年前からずっと参加している方もいますが、それほど認知症が進行していないような気がします。

また、この10年の間にスタッフとして一緒に活動してくれる仲間も増えて助かっています。

市政に望むことは何ですか？

認知症は誰でもなる可能性がある



「オレンジ会」でのひとこま

病気です。まだまだ偏見があるので、「認知症」という名前が付く場所に家族を連れていけないということも聞きます。隠さないで「助けて」と言える社会になるよう啓発に力を入れてもらいたいです。

市民の皆さんにも、物忘れ程度でも気軽に地域のカフェに参加してほしいです。また、つながりが持てない方も多いので、気が付いたら誘い合って気軽に参加してほしいと思います。



「認知症とともに ひろげようオレンジの輪」

令和6年松本市認知症事業計画、また「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」の施行に伴い、他機関と連携して認知症に関する「普及啓発・本人発信支援」のために今年度松本市が作成したキャッチフレーズです。

今月から始まる2月定例会は来年度予算を決める定例会です。臥雲市長が当選して2期目の初めての予算編成になりますので、物価高騰等で生活が苦しいという市民の皆さんにも幅広く応えられるよう活発な議論をしたいと思っています。

ところで、昨年末に清水寺で、「金」という漢字がその年の世相を表す漢字として発表されました。確かに「金」にまつわるものがたくさんありました。今年、皆さんはどんな漢字の一年にしたいのでしょうか？

議会は今年も市民の「幸」のために。

まつもと市議会

こどもだより第8号を発行！

市内の小学校5年生～中学校3年生に学校を通じて配布しています。

市議会ホームページや配信アプリにも公開していますので、ぜひご覧ください！

ホームページで
ご覧いただけます→



今号のテーマは
「学校給食」

広報部会 議会だより編集班

副会長 今井 ゆうすけ
大久保 美由紀

神津 ゆかり
塩原 孝子
村上 幸雄